

# Mizuho Daily Market Report

2024/6/14

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	157.29	157.03	+0.31	+1.42
EUR	1.0814	1.0737	▲0.0072	▲0.0153
AUD	0.6651	0.6636	▲0.0028	▲0.0030
SGD	1.3490	1.3511	+0.0039	+0.0053
CNY	7.2519	7.2525	+0.0120	+0.0075
MYR	4.7065	4.7090	▲0.0082	+0.0140
THB	36.65	36.66	▲0.03	+0.18
IDR	16274	16270	▲25	+10
PHP	58.59	58.59	▲0.11	▲0.03
INR	83.54	83.55	+0.00	+0.07
VND	25440	25443	+0	+13

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.244%	▲7.2 bp	▲4.3 bp
日本(10年)	0.975%	▲1.1 bp	+1.1 bp
ユーロ圏(10年)	2.470%	▲6.0 bp	▲7.9 bp
オーストラリア(5年)	3.919%	▲6.8 bp	▲2.8 bp
シンガポール(5年)	3.201%	▲3.2 bp	+2.1 bp
中国(5年)	2.057%	+0.0 bp	▲0.2 bp
マレーシア(5年)	3.654%	+0.0 bp	▲0.2 bp
タイ(5年)	2.492%	▲0.3 bp	▲1.6 bp
インドネシア(5年)	6.923%	▲3.9 bp	+6.9 bp
フィリピン(5年)	6.373%	▲4.1 bp	+3.3 bp
インド(5年)	7.011%	▲1.9 bp	▲2.8 bp
ベトナム(5年)	2.160%	+2.0 bp	+0.0 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOJ(米国)	38,647.10	▲0.2%	▲0.6%
N225(日本)	38,720.47	▲0.4%	+0.0%
STOXX50(ユーロ圏)	4,935.50	▲2.0%	▲2.6%
ASX(オーストラリア)	4,448.69	▲0.8%	▲1.6%
FTSE1(シンガポール)	3,324.53	+0.5%	▲0.2%
SSEC(中国)	3,028.92	▲0.3%	▲0.7%
SENSEX(インド)	76,810.90	+0.3%	+2.3%
JKSE(インドネシア)	6,831.56	▲0.3%	▲2.1%
KLSE(マレーシア)	1,610.17	+0.1%	▲0.3%
PSE(フィリピン)	6,390.83	▲0.3%	▲1.8%
SETI(タイ)	1,311.78	▲0.4%	▲1.3%
VNINDEX(ベトナム)	1,301.51	+0.1%	+1.4%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	295.63	+0.2%	+1.1%
金	2,304.21	▲0.9%	▲3.0%
原油(WTI)	78.62	+0.2%	+4.1%
銅	9,663.72	▲1.6%	▲3.7%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	155.60	—	157.90
EUR/USD	1.0700	—	1.0950
AUD/USD	0.6490	—	0.6790
USD/SGD	1.3390	—	1.3680
USD/CNY	7.2350	—	7.2780
USD/INR	4.6260	—	4.8050
USD/THB	35.90	—	37.40
USD/IDR	15880	—	16300
USD/PHP	56.70	—	59.30
USD/INR	82.30	—	83.70
USD/VND	25,000	—	26,000

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:  
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel: 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は156円台後半でオープン。序盤は小幅に下落も、その後は前日のFOMCの結果を受けたドル買いにじりじりと上昇する展開となった。結局157円台前半で海外時間に渡った。アジア通貨はまちまち。序盤は全般的なドル売りの流れとなるもすぐに反発に転じたことからアジア通貨についても明確な方向感に欠ける展開となった。

海外市場のドル円は157円台前半でNYオープン。前日のCPIの結果に続き、米PPIも予想を下回り、同時に発表された新規失業保険申請件数も予想を上回ったことから、ドル売りが持ち込まれ、156円台半ばまで反落する。その後は米株式市場が上昇して寄り付く展開に円売りが持ち込まれ157円台前半まで戻す局面もあったが、株式市場がその後反落し、米金利が低下する中156円台後半まで反落する。その後は翌日の日銀金融政策決定会合を控えじり高で推移し、157円台前半でクロスした。

## 【金利】

昨日の米金利は低下。発表された米5月PPIは前月比▲0.2%となり市場予想に反して低下。前日発表されたCPIに続いてインフレの鈍化を示唆する結果となり米金利は低下で反応。米10年債は前日比7bp超低下してクロスした。

## 【予想】

本日のドル円は荒い値動きに警戒。本日の注目イベントは日銀金融政策決定会合。国債の買入金額の減額が予想されているが、すでに市場に相応に織り込まれていることを勘案すると一段と踏み込んだ決定がされない限りは円高の反応は限定的か。むしろ、従来からの大幅なスタンスの変更が示されなければ緩和環境継続との見方から再び円安圧力が強まる展開には警戒したい。

## 【本日の予定】

(日本) 4月 第3次産業活動指数  
(日本) 4月 鉱工業生産(確) / 設備稼働率  
(日本) 日銀 金融政策決定会合  
(日本) 植田日銀総裁会見  
(欧州) 4月 ユーロ圏 貿易収支  
(米国) 5月 輸入物価指数 / 輸出物価指数  
(米国) 6月 ミシガン大学消費者マインド(速)  
(米国) ゲールスビー・シゴ連銀総裁講演

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。